

初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

あなたならどう攻めますか？

2011全日本ARDF競技大会

(社)日本アマチュア無線連盟

2011年10月30日(日)

会場：香川県さぬき市「みろく自然公

緊急連絡先：総務部長

運営部長

審判長























救援場所：スタート・ゴール地点

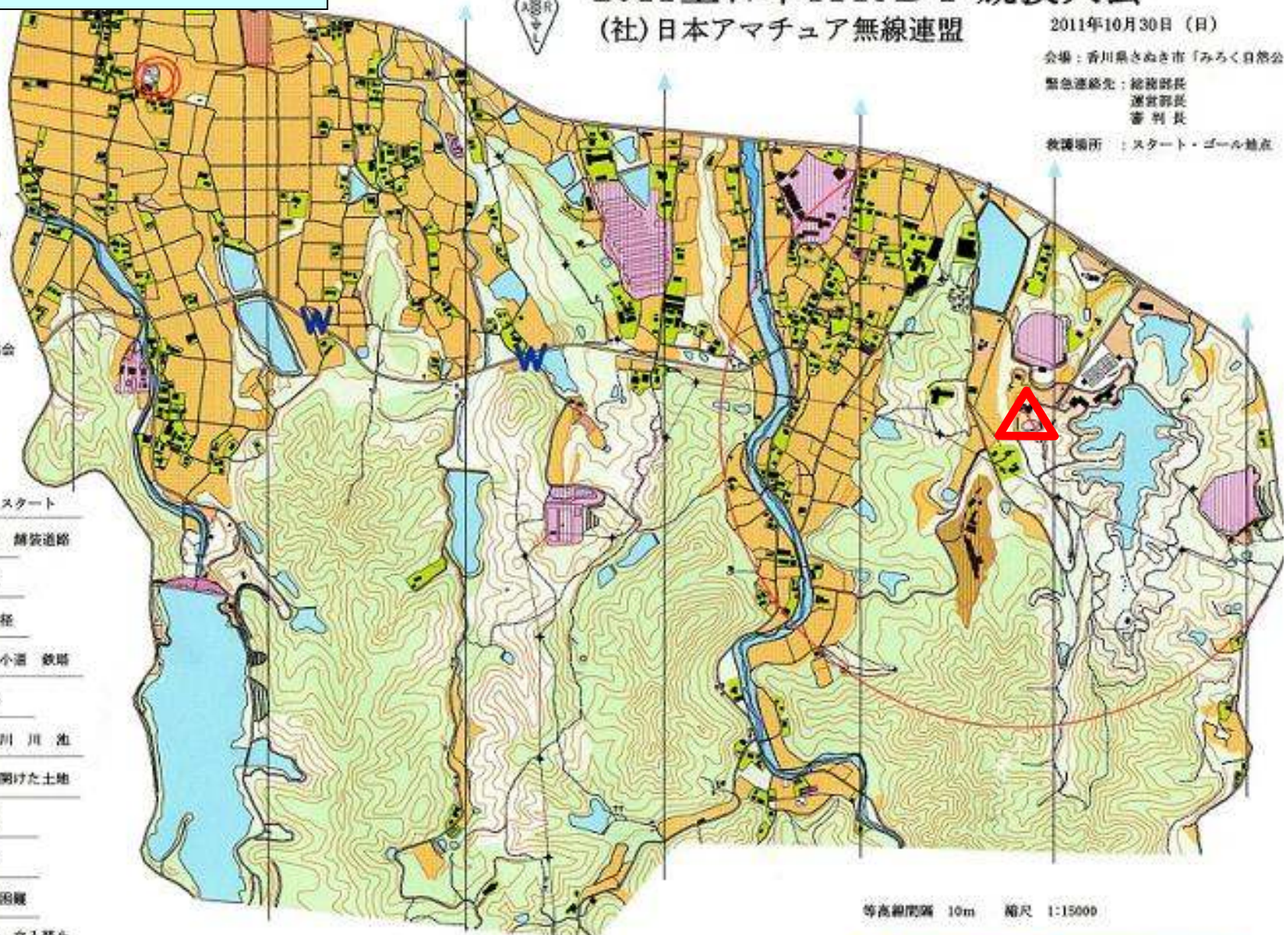
OCAD®

License no: 3465

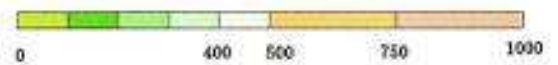
協力
香川県オリエンテーリング協会

地図記号

-   ゴール スタート
-   主要道路 舗装道路
-   道筋 道
-   小道 小径
-   不透明な小道 鉄路
-   建物 墓
-   水路 小川 川 池
-  耕作地 開けた土地
-  走行可能
-  走行困難
-  密生走行困難
-   通行禁止 立入禁止
-   給水所 磁北線



等高線間隔 10m 縮尺 1:15000



2011全日本ARDF競技大会

(社)日本アマチュア無線連盟

2011年10月30日(日)

会場：香川県さぬき市「みろく自然公

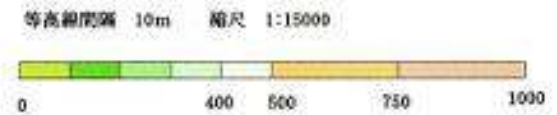
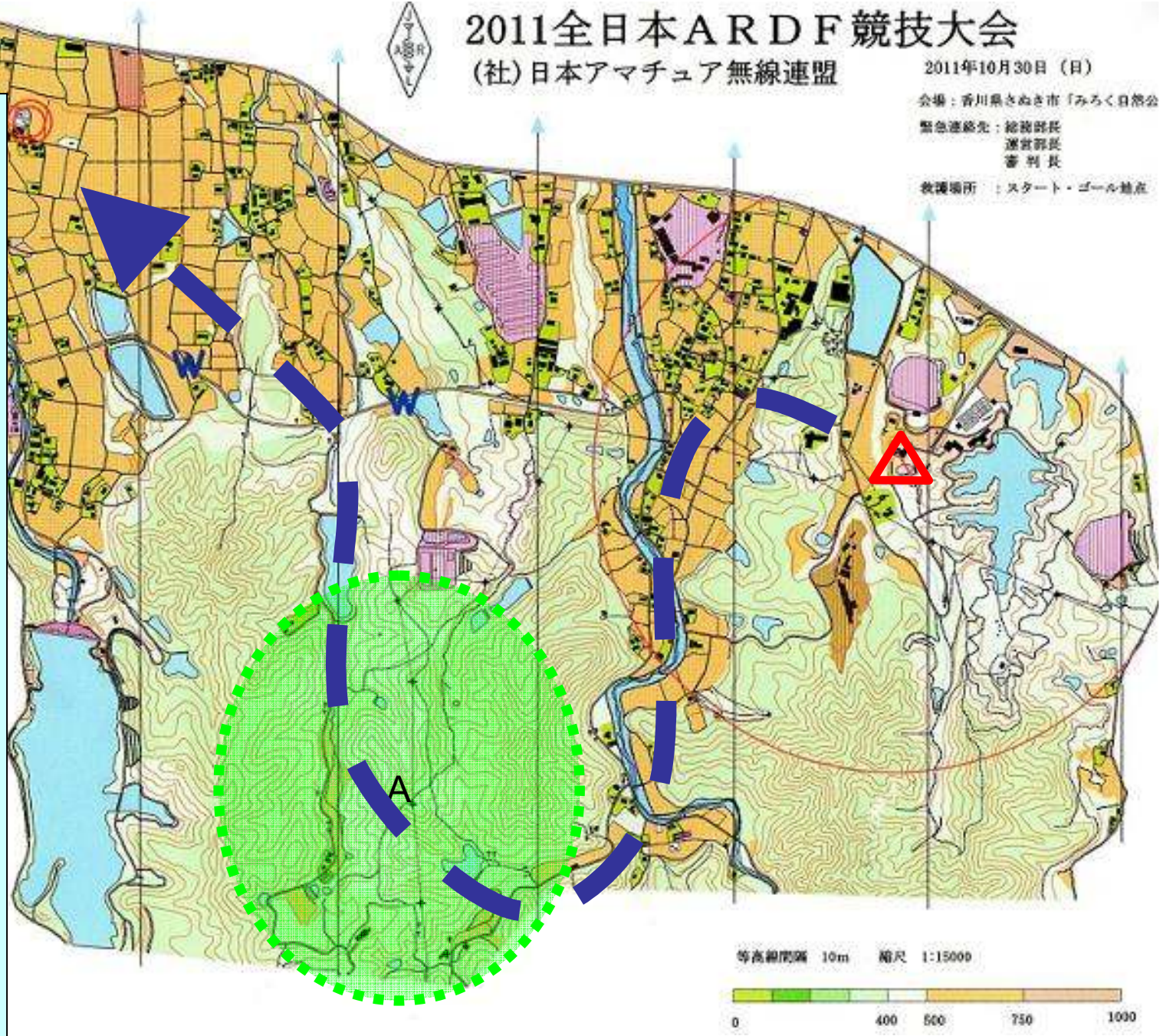
緊急連絡先：総務部長

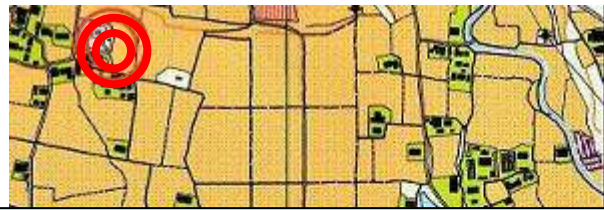
運営部長

審判長

救護場所：スタート・ゴール地点

①スタート前の
地図読み
昨日は藪コギを
して大失敗した
ので、今日はす
るまいと固く決意
する。ポイントは
Aエリアにあるか
否か。普通に考
えれば1・2個は
設置してもよさ
そうだ。2箇所の給
水ポイントが近い
というのも特徴。
それぞれ対応す
る山からの下り
てきた競技者用
であることは自
明なので、それ
ぞれTXがある可
能性が大。





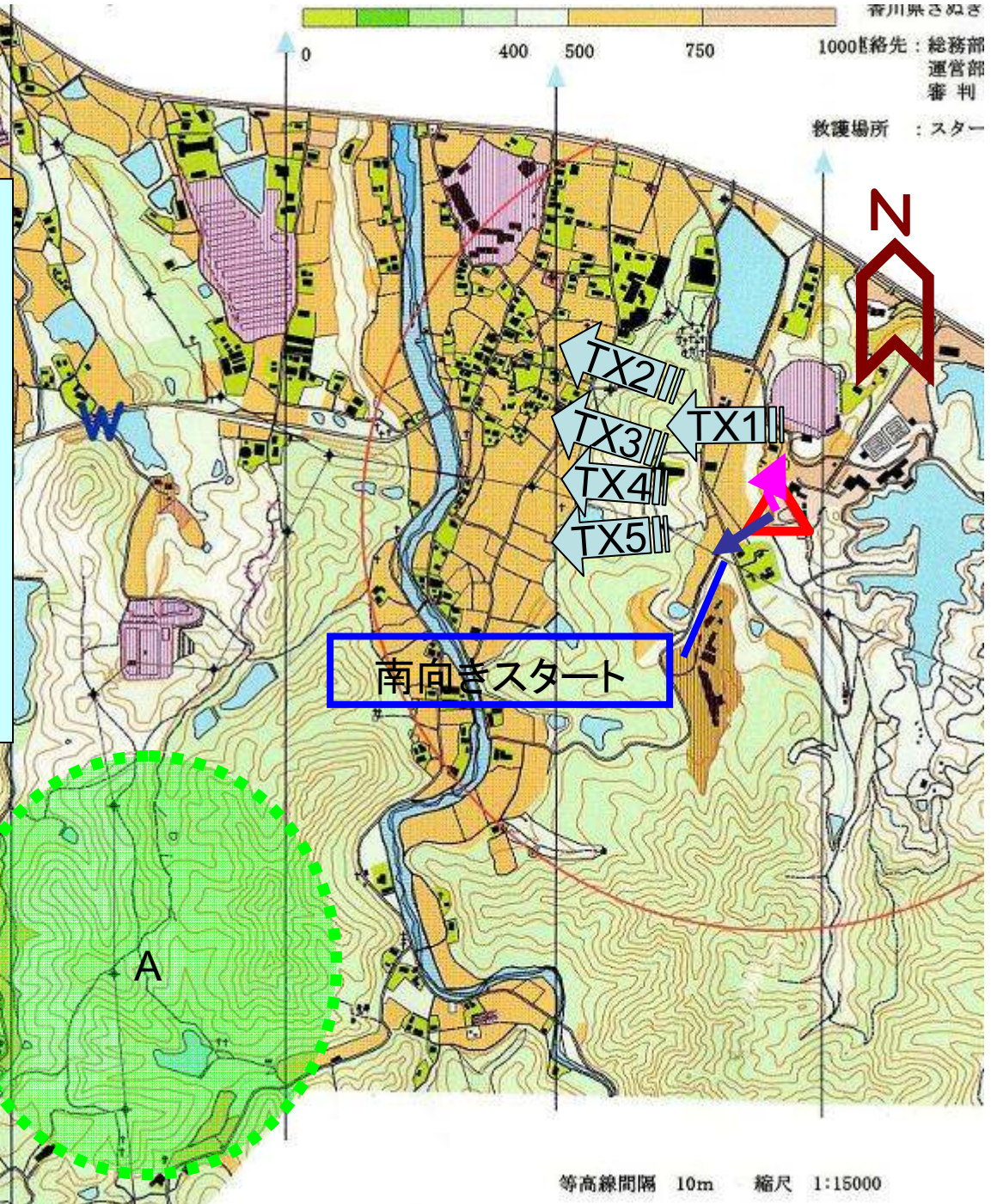
香川県さぬき

1000 絡先：総務部
運営部
審判

救護場所：スター

②探索開始地点

スタートはクラス別に二方向に分かれてのスタート。自分のM50クラスは北に向かったスタートで、Aエリアに行くためには結構遠回りしなければならない。やられた。しかし方探結果はほとんどがゴール方向。TX1が比較的強い。本当にAエリアにはないのか？

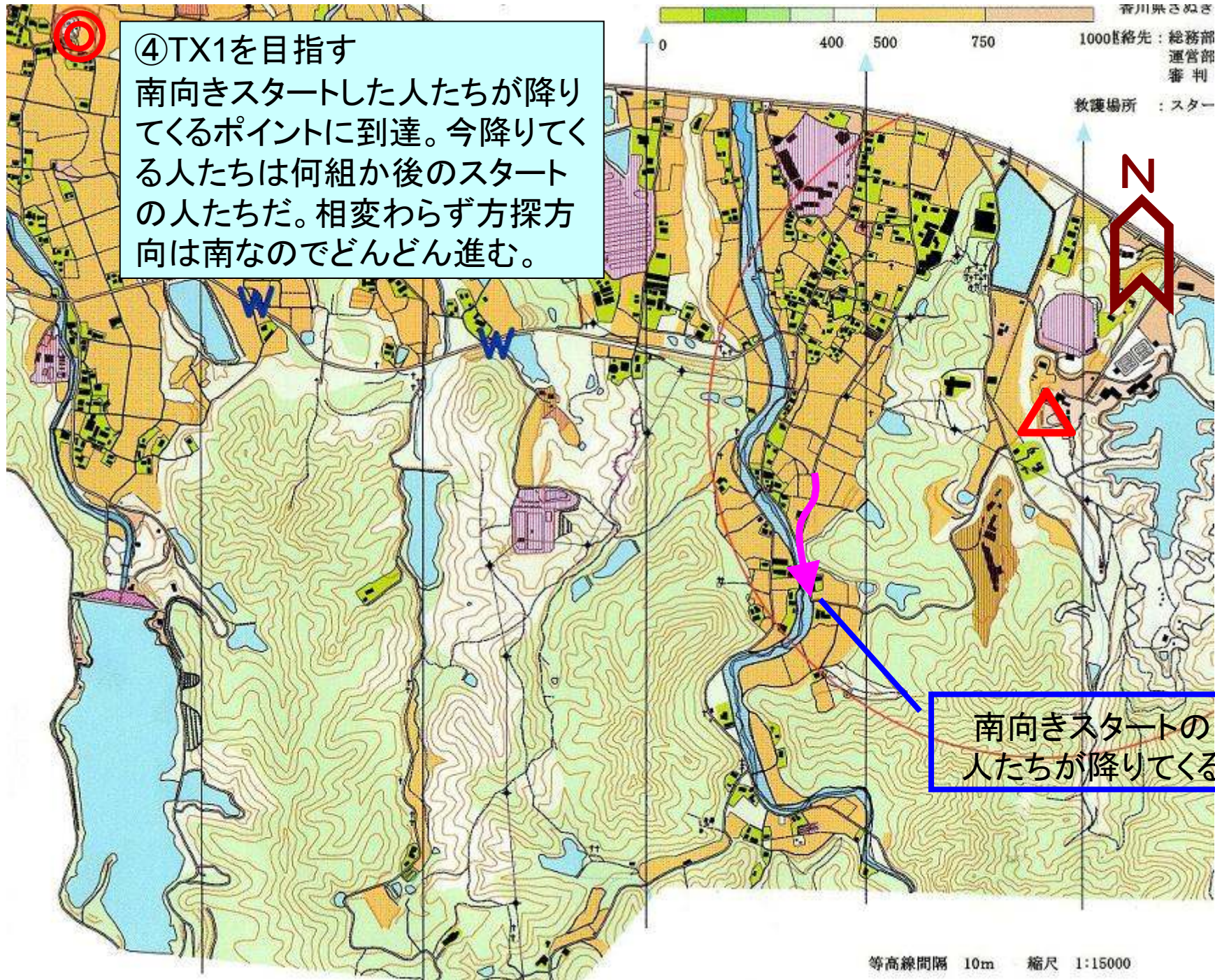


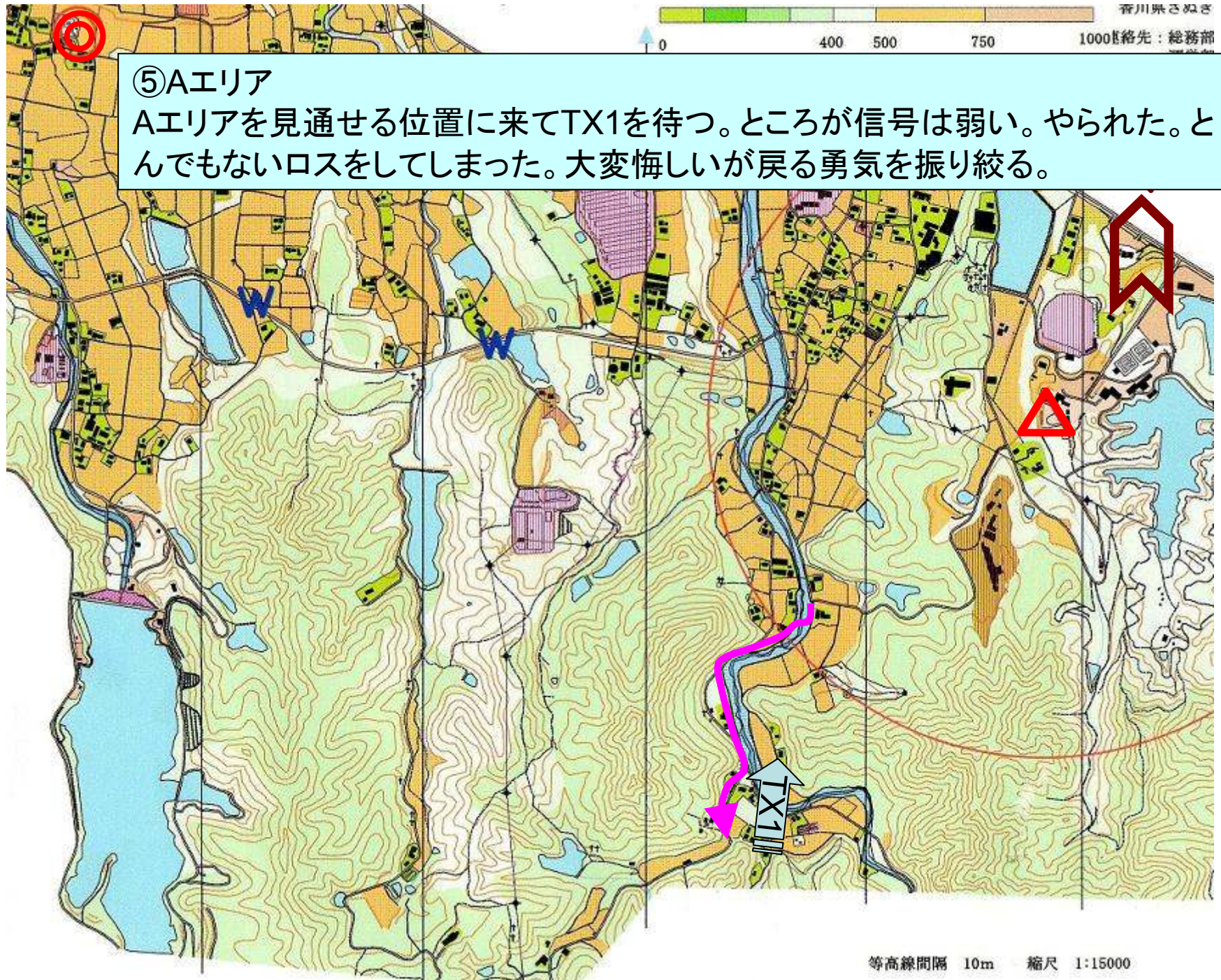
等高線間隔 10m 縮尺 1:15000



③平野部
平野部に降りる。すると方向はほとんど南方向。明らかに反射の影響だ。山なのかそれとも送電線か。先ほどの方が高いところだったので、先ほどの方探結果の方が信頼性は高いが、実際TXの方向は不明だ。とりあえずTX1をターゲットとしてAエリアへ向かう。

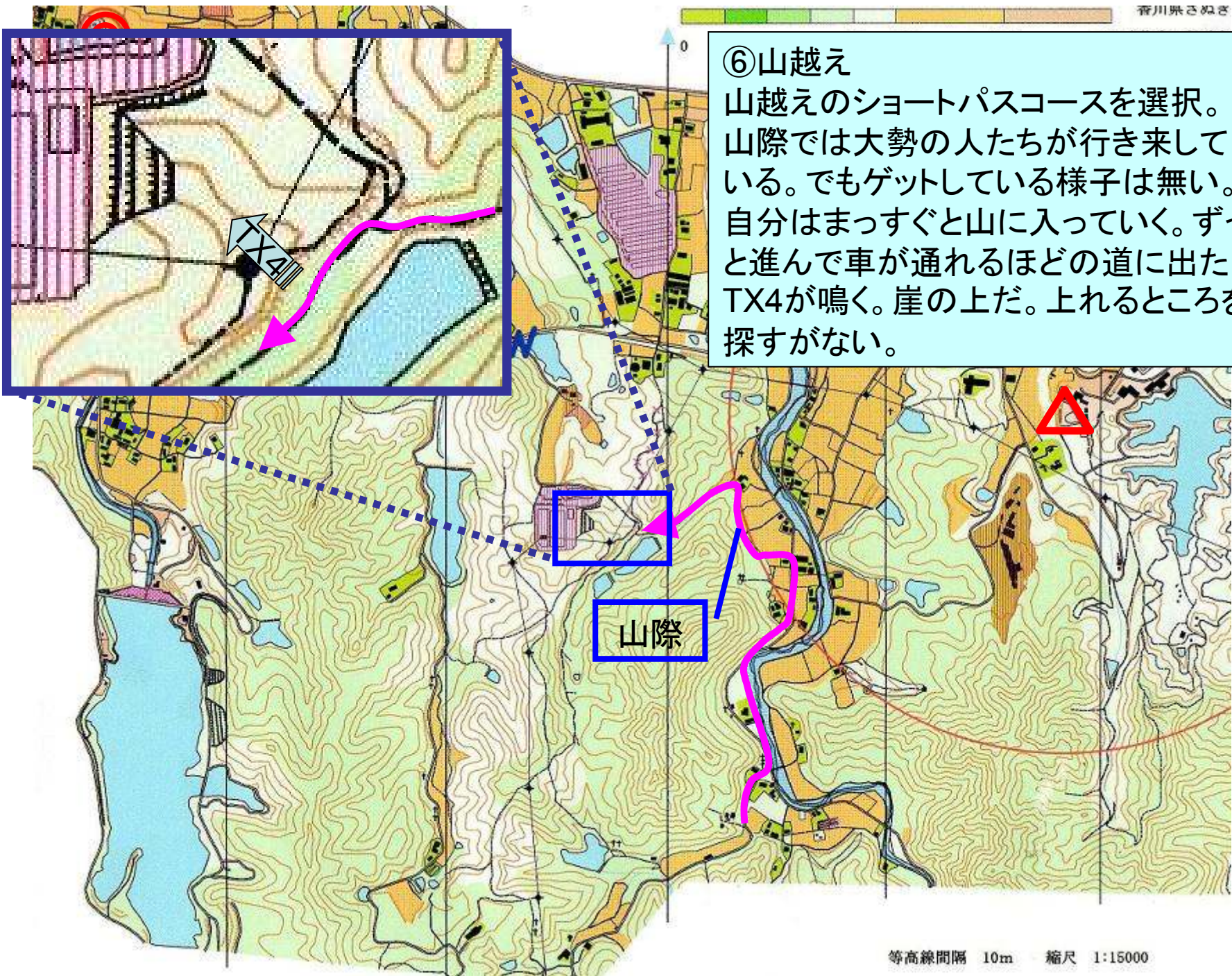
香川県さぬき
1000E絡先：総務部
 運営部
 審判
救護場所：スター



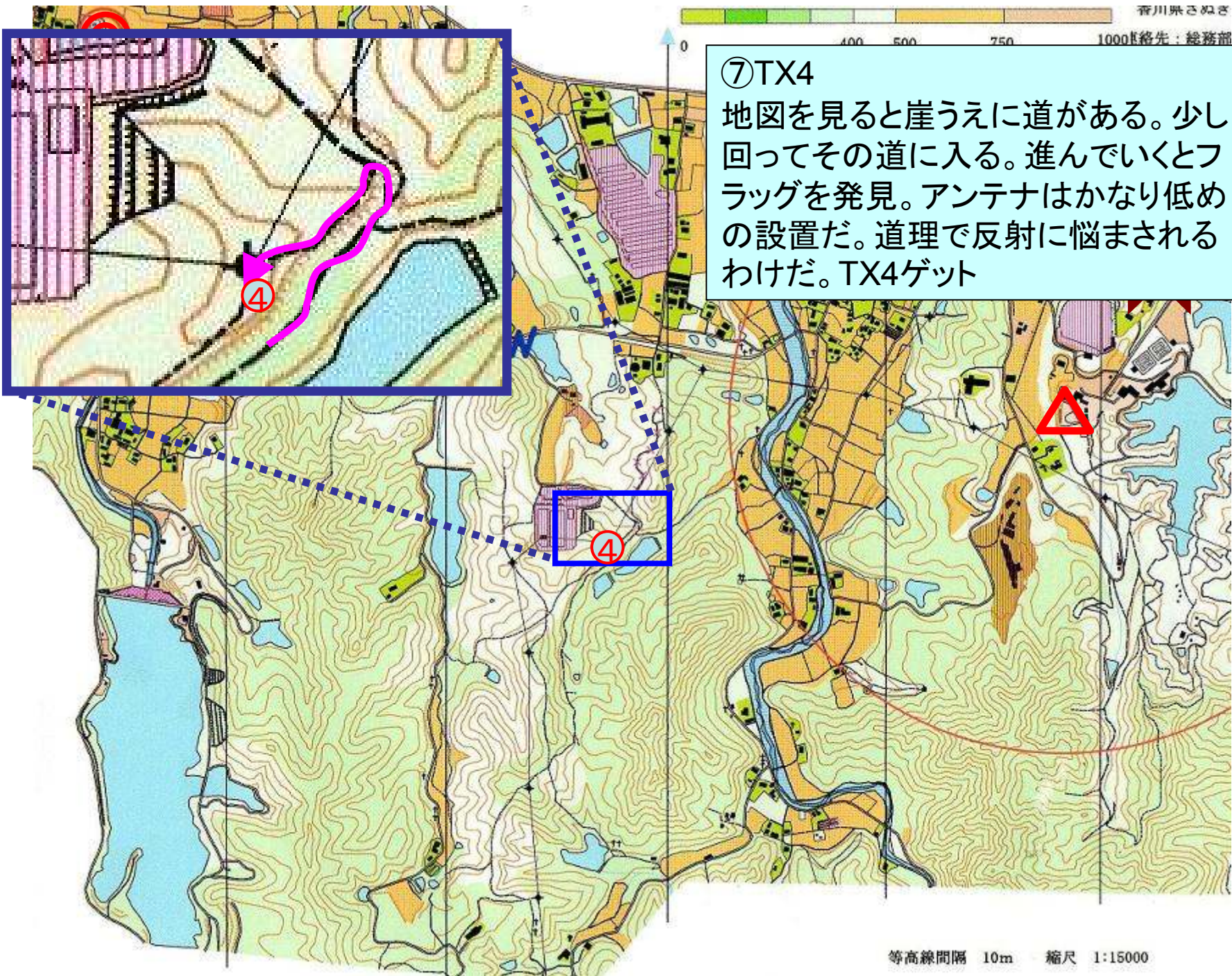


⑤Aエリア

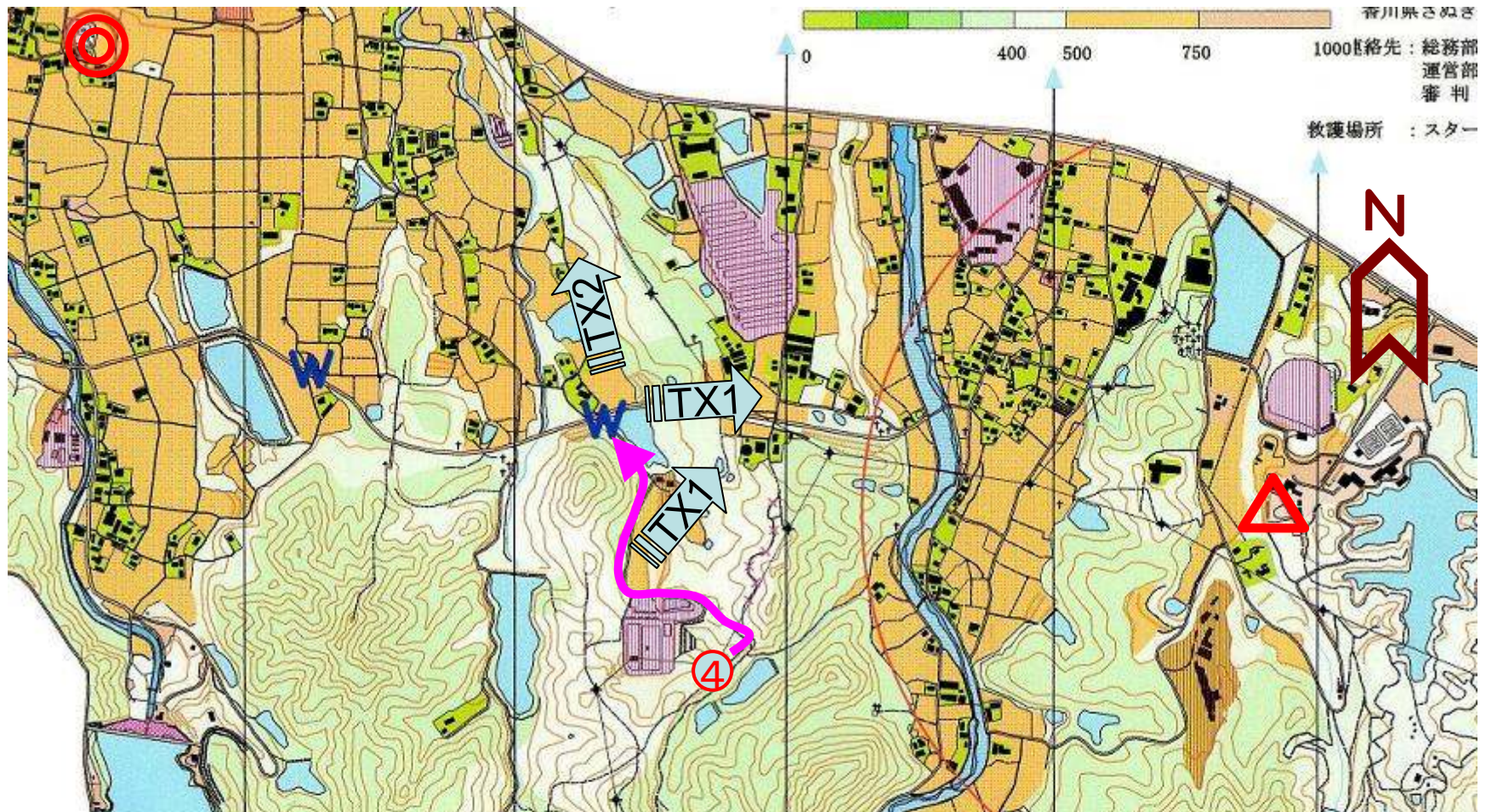
Aエリアを見通せる位置に来てTX1を待つ。ところが信号は弱い。やられた。とんでもないロスをしてしまった。大変悔しいが戻る勇気を振り絞る。



⑥山越え
山越えのショートパスコースを選択。
山際では大勢の人たちが行き来している。でもゲットしている様子はない。
自分はまっすぐと山に入っていく。ずっと進んで車が通れるほどの道に出た。
TX4が鳴く。崖の上だ。上れるところを探すがない。



⑦TX4
地図を見ると崖うえに道がある。少し回ってその道に入る。進んでいくとフラッグを発見。アンテナはかなり低めの設置だ。道理で反射に悩まされるわけだ。TX4ゲット

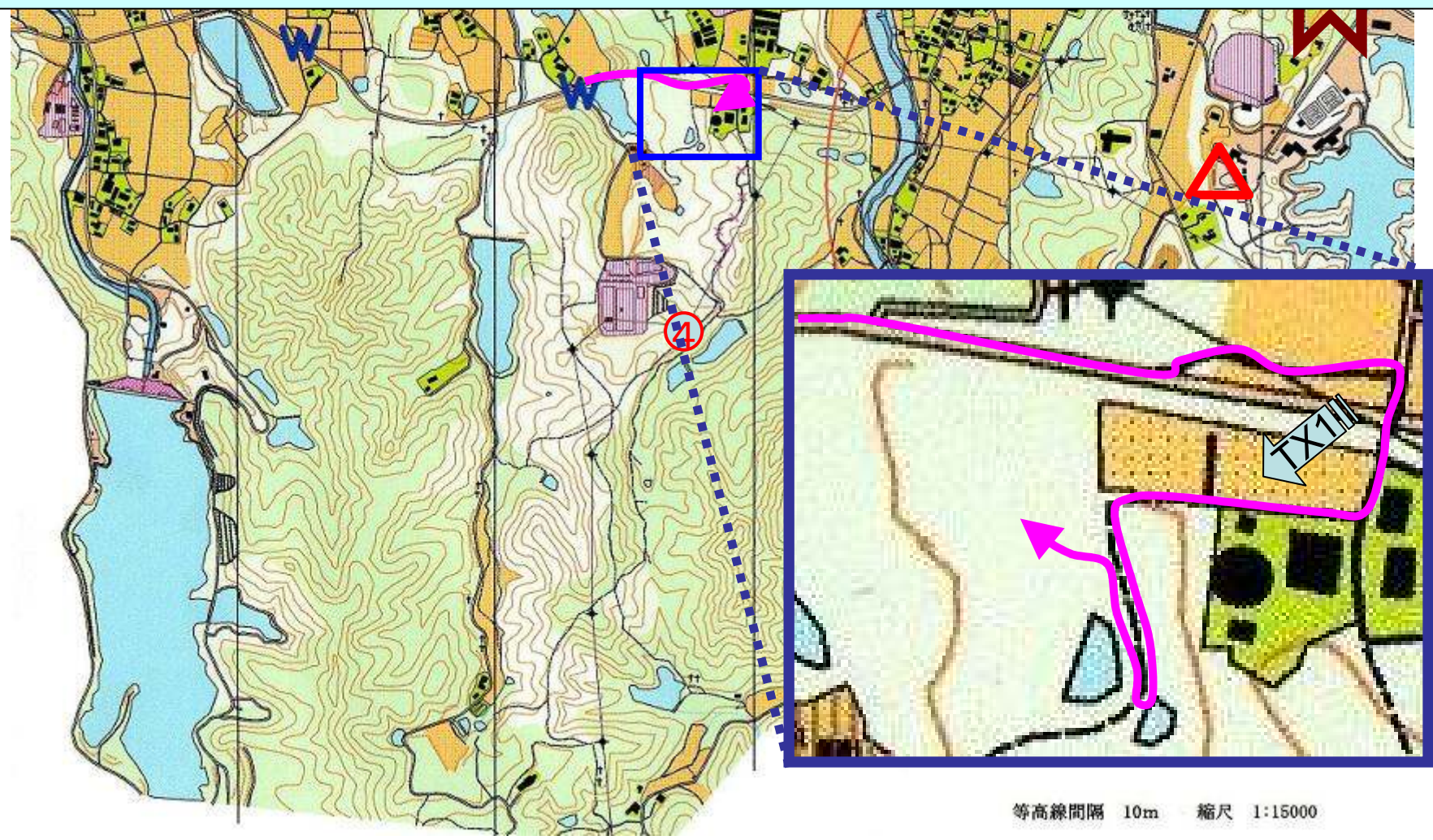


⑧給水ポイント

道を下っていく。右斜め方向にTX1が比較的強く聞こえるが、まだTX4から400m圏内だ。給水ポイントでのどを潤す。開けている場所なので方探する。TX2が北方向に強く、多くの人が向かっている。次にTX1が東方向で強い。TX2は不要なので東に向かう。

⑨高台に上る

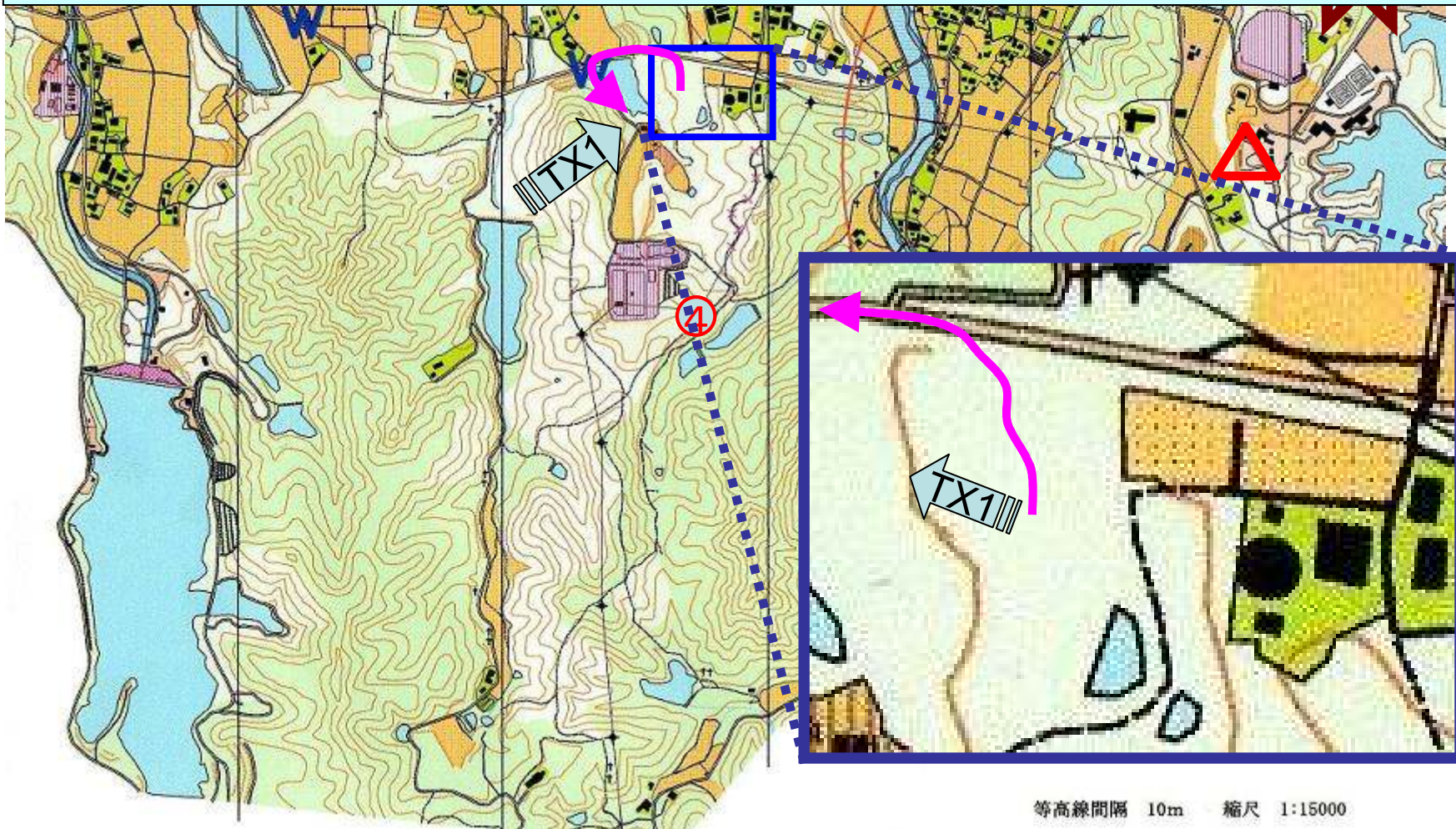
山の切通しがあり、その上に橋がある。場所的にもこの付近のはずなので、そこに上がりTX1を待つ。ふと気づくとTX1の鳴いている時刻。なぜ弱いんだ。高所に上がって死角になったか。あわてて西方向と進むが停波。西にある森(山の斜面)を目視探索し、小路があったので進むが、TX4の400m圏内に入りそうなので戻る。おかしい。目視探索を続けるがあるのはフラッグではなく、蜘蛛の巣だけ。

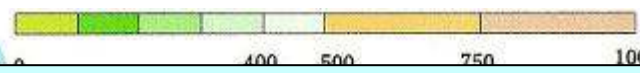


等高線間隔 10m 縮尺 1:15000

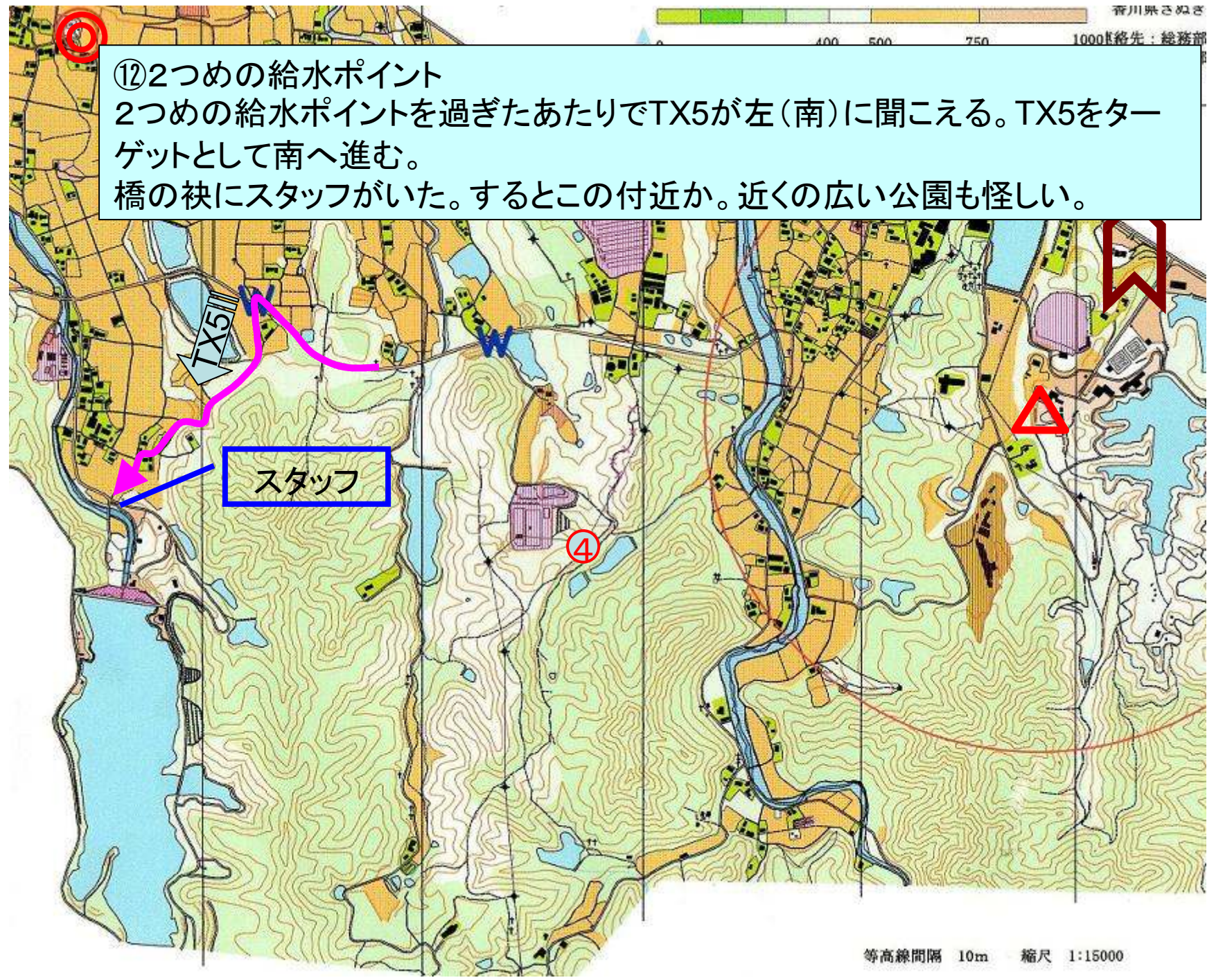
⑩TX1を泣く泣くあきらめる

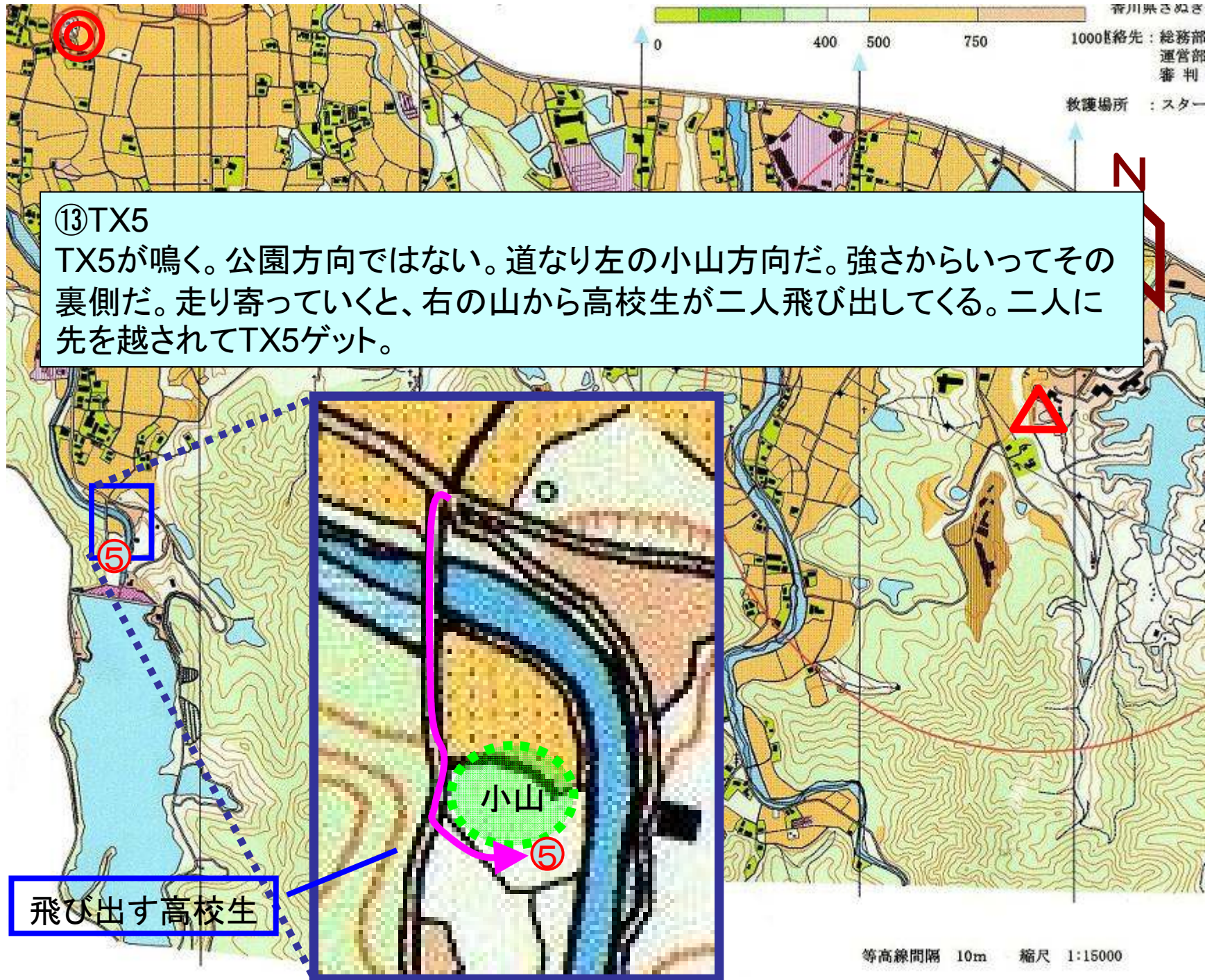
TX1が鳴く。それほど強くない。しかしその方向は入っていけそうに無い竹やぶ。やられた。給水ポイント側からアプローチしないといけないのか。藪コギをして車道にでて給水ポイントに進み、少し南に入ったところで待機。TX1が鳴く。やっぱりさっきの藪方向。それほど強くは無い。これ以上深追いするのは無駄だ。ロックオンしたターゲットをあきらめるのは非常に悔しい。かつて経験したことの無い屈辱だ。





⑫2つめの給水ポイント
2つめの給水ポイントを過ぎたあたりでTX5が左(南)に聞こえる。TX5をターゲットとして南へ進む。
橋の袂にスタッフがいた。するとこの付近か。近くの広い公園も怪しい。



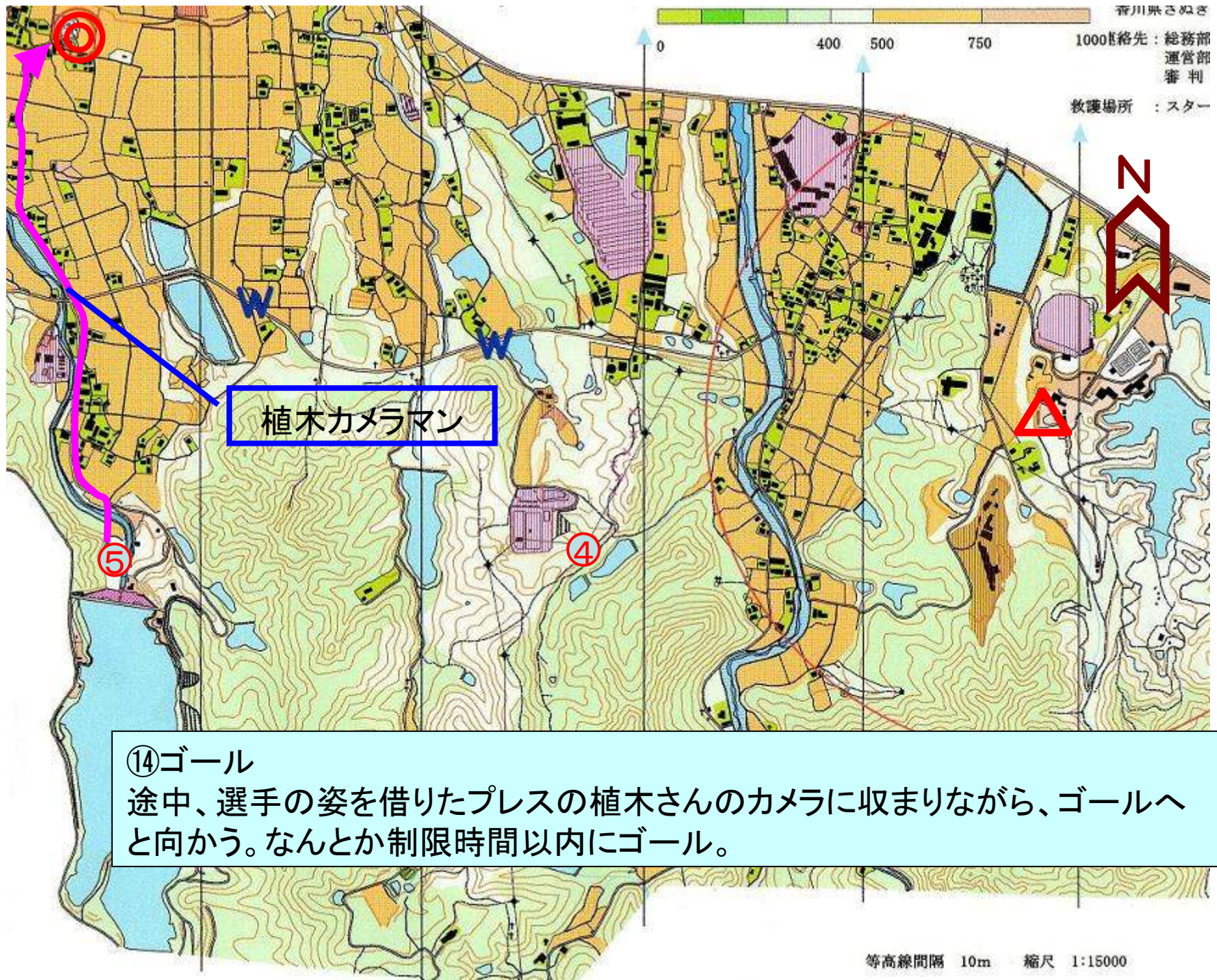


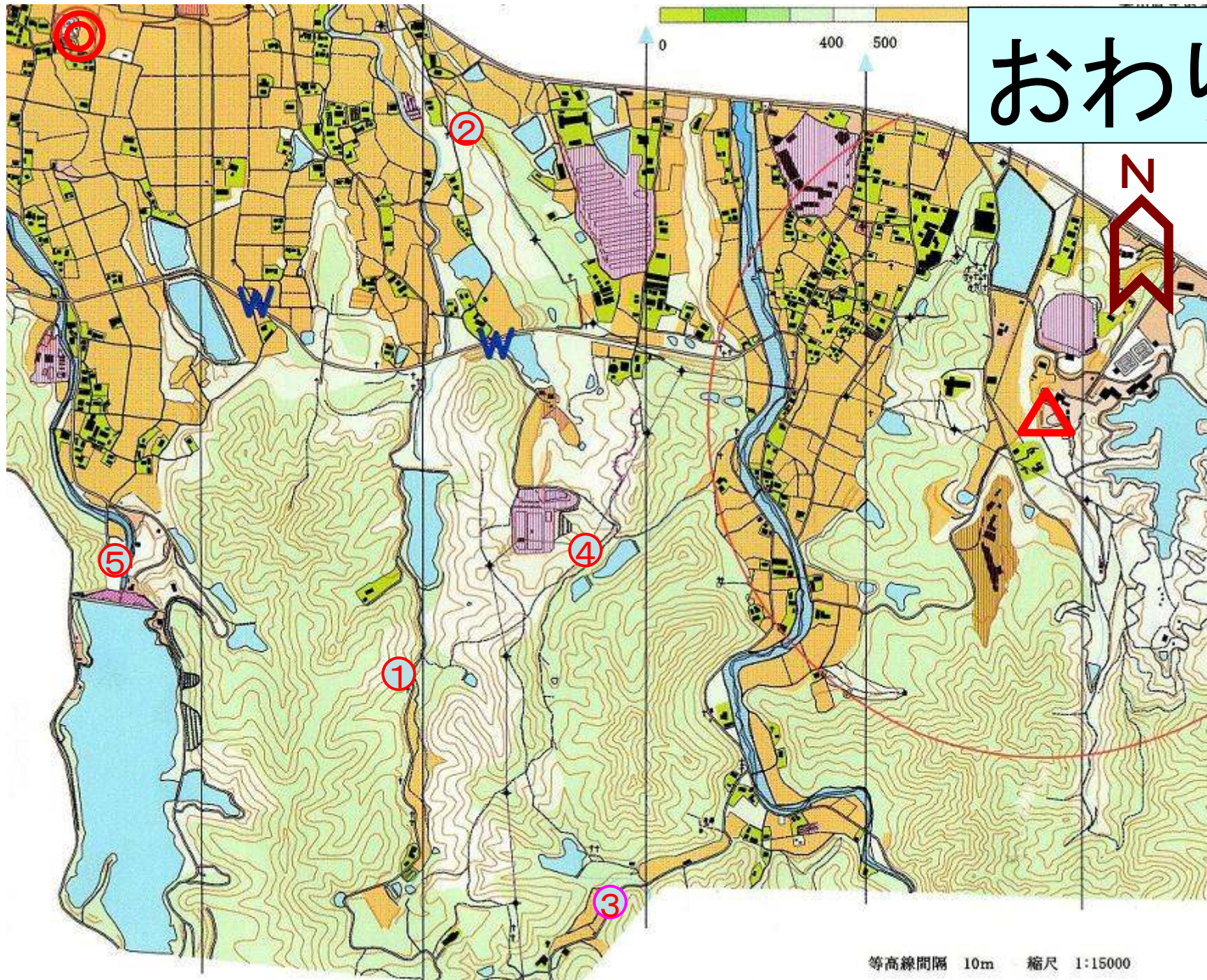
香川県さぬき
1000 絡先：総務部
運営部
審判
救護場所：スター

⑬TX5

TX5が鳴く。公園方向ではない。道なり左の小山方向だ。強さからいってその裏側だ。走り寄っていくと、右の山から高校生が二人飛び出してくる。二人に先を越されてTX5ゲット。

飛び出す高校生





おわり



等高線間隔 10m 縮尺 1:15000

反省

◇とにかく今回は反射に悩まされた。地理的には珍しくない普通の地形である。送電線の影響なのか、アンテナ地上高の関係か。競技後、他の選手の方探結果をみると比較的まとも。フルサイズ八木の威力か。

◇また、今回、場所によって各TXの信号強度がかなり違ってため、ターゲットの選定が不適切であった。これもミスコースした大きな原因だ。反射の多い場所では特に、ターゲット以外のTXも聞くことが重要であることを痛感した。